

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成19年1月25日(2007.1.25)

【公表番号】特表2002-531498(P2002-531498A)

【公表日】平成14年9月24日(2002.9.24)

【出願番号】特願2000-586327(P2000-586327)

【国際特許分類】

A 6 1 K	31/404	(2006.01)
A 6 1 K	31/403	(2006.01)
A 6 1 K	31/496	(2006.01)
A 6 1 P	1/00	(2006.01)
A 6 1 P	1/04	(2006.01)
A 6 1 P	1/12	(2006.01)
A 6 1 P	3/10	(2006.01)
A 6 1 P	5/48	(2006.01)
A 6 1 P	9/08	(2006.01)
A 6 1 P	9/10	(2006.01)
A 6 1 P	9/12	(2006.01)
A 6 1 P	11/00	(2006.01)
A 6 1 P	11/06	(2006.01)
A 6 1 P	13/00	(2006.01)
A 6 1 P	13/10	(2006.01)
A 6 1 P	13/12	(2006.01)
A 6 1 P	15/00	(2006.01)
A 6 1 P	15/12	(2006.01)
A 6 1 P	17/14	(2006.01)
A 6 1 P	21/00	(2006.01)
A 6 1 P	25/06	(2006.01)
A 6 1 P	25/18	(2006.01)
A 6 1 P	25/28	(2006.01)
A 6 1 P	27/16	(2006.01)
A 6 1 P	35/00	(2006.01)
A 6 1 P	37/06	(2006.01)
A 6 1 P	43/00	(2006.01)

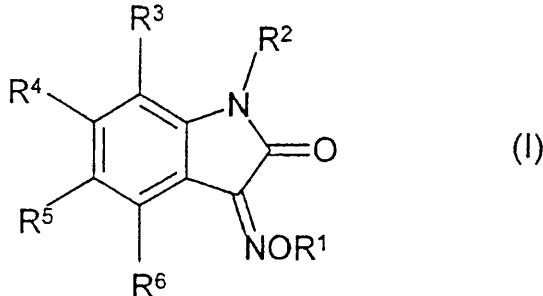
【F I】

A 6 1 K	31/404
A 6 1 K	31/403
A 6 1 K	31/496
A 6 1 P	1/00
A 6 1 P	1/04
A 6 1 P	1/12
A 6 1 P	3/10
A 6 1 P	5/48
A 6 1 P	9/08
A 6 1 P	9/10
A 6 1 P	9/12
A 6 1 P	11/00
A 6 1 P	11/06
A 6 1 P	13/00

A 6 1 P	13/10
A 6 1 P	13/12
A 6 1 P	15/00
A 6 1 P	15/12
A 6 1 P	17/14
A 6 1 P	21/00
A 6 1 P	25/06
A 6 1 P	25/18
A 6 1 P	25/28
A 6 1 P	27/16
A 6 1 P	35/00
A 6 1 P	37/06
A 6 1 P	43/00
	1 1 1

**【手続補正書】****【提出日】**平成18年11月29日(2006.11.29)**【手続補正1】****【補正対象書類名】**明細書**【補正対象項目名】**特許請求の範囲**【補正方法】**変更**【補正の内容】****【特許請求の範囲】****【請求項1】**

一般式(I)

**【化1】**

{式中、

R<sup>1</sup>は水素、C<sub>1-6</sub>アルキル基、又は式-C<sub>2</sub>H<sub>4</sub>CO<sub>2</sub>R'（式中、R'は水素を示す。）で表わされる基を示し、

R<sup>2</sup>は水素又はC<sub>1-6</sub>アルキル基を示し、

R<sup>3</sup>及びR<sup>4</sup>は相互に独立して水素又はC<sub>1-3</sub>アルキル基を示し、そして

R<sup>5</sup>及びR<sup>6</sup>は水素を示す。}

で表わされるイサチン誘導体又はその薬学的に容認された塩又はそのオキシド又はその水和物（但し、このイサチン誘導体は6,7-ジクロロイサチン3-オキシムでない）。

**【請求項2】**

- O-メチル-6,7-ジクロロイサチン3-オキシム、
- O-メチル-6,7-ジクロロ-1-メチルイサチン3-オキシム、
- 6,7-ジクロロ-1-メチルイサチン3-オキシム、
- O-t-ブチル-6,7-ジクロロイサチン3-オキシム、
- 6,7-ジフルオロイサチン3-オキシム、
- 6,7-ジメチルイサチン3-オキシム、
- O-(カルボキシメチル)-6,7-ジクロロイサチン3-オキシム、
- 6-クロロ-7-メチルイサチン3-オキシム又は

**6 - フルオロ - 7 - メチルイサチン 3 - オキシム**

あるいはその薬学的に容認された塩又はそのオキシド又はその水和物である、請求項 1 記載の化合物。

**【請求項 3】**

請求項 1 又は 2 記載のイサチン誘導体又はその薬学的に容認された付加塩の治療上有効な量を、少なくとも 1 種の薬学的に容認されたキャリヤー又は希釈剤と共に含有する、喘息、囊胞性線維症、慢性閉塞性肺疾患及び鼻漏から選ばれた呼吸器疾患、膀胱痙攣、尿失禁又は膀胱流出閉塞の治療又は緩和するための薬学的調合物。